



2024年3月5日

各位

会社名 株式会社 S Y S ホールディングス
代表者名 代表取締役 鈴木裕紀
会長兼社長
(コード番号：3988 東証スタンダード)
問合せ先 取締役専務執行役員 後藤大祐
管理本部長
(TEL 052-937-0209)

2024年7月期 第2四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2023年9月13日に公表いたしました2024年7月期第2四半期（累計）の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2024年7月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2023年8月1日～2024年1月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,998	百万円 249	百万円 248	百万円 143	円 銭 27.61
今回修正予想（B）	6,013	307	337	207	39.85
増減額（B－A）	15	58	89	63	
増減率（％）	0.3	23.4	36.0	44.5	
（ご参考）前年同期実績 （2023年7月期第2四半期）	4,774	205	219	112	21.66

2. 修正の理由

当社グループでは、前回公表の業績見通しとの乖離が下記の理由により見込まれることになったため、2024年7月期第2四半期（累計）の連結業績予想について修正を行います。

2024年7月期第2四半期累計の売上高は、受注が堅調であったこともあり、前回予想を上回る見込みです。

利益面では、IT人材の不足による激しい人材獲得競争の中、ビジネス・パートナー（協力会社）様の活用が進み売上高は確保できたものの、採用実績が当初の計画を下回ったこと等により当初見込んでいた採用関連費用や研修費用等の一部予算が使用されなかったこと等から営業利益が前回予想を上回る見込みです。

また、営業外収益として、為替差益や助成金収入等を計上したこと等により経常利益が前回予想を上回る見込みであり、特別利益として固定資産売却益を計上したことにより親会社株主に帰属する四半期純利益は、前回予想を上回る見込みです。

なお、IT人材の不足については、益々、多様な未経験者人材の発掘を進め、引き続き外国籍、女性、高齢者等の多様性を深化させ、積極的なM&Aとビジネス・パートナー（協力会社）様の活用により技術者の確保をしていく方針です。

また、通期の業績予想につきましては、2024年4月以降の受注状況が一部未確定であることや、当社及び当社連結子会社である株式会社エスワイシステムの東京事業所の移転費用等の投資関連費用が未確定である等不確定要素も多いことから前回予想を据え置いております。修正が必要になった場合には速やかに開示いたします。

（注）業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上